

Shwe Taung Development Co., Ltd.とのMOU締結

SHO-BOND & MITインフラメンテナンス株式会社(以下「当社」、ショーボンドホールディングス株式会社(以下「ショーボンド」) 51%出資、三井物産株式会社49%出資) は、Shwe Taung Development Co., Ltd.(以下「Shwe Taung社」と、ミャンマー連邦共和国(以下「ミャンマー」)における事業連携に向けた調査を開始することに合意し、覚書(Memorandum of Understanding、以下「本MOU」)を締結しました。



▲ 地震で被害を受けた構造物



▲ 調印式

ミャンマーでは、2025年3月28日に発生したマグニチュード7.7の大地震により、建築含む構造物が大きな被害を受けました。当社は、本被害の復旧および将来的に必要な地震対策やその支援を実施するため、現地コングロマリット企業であるShwe Taung社と協議を開始しました。

Shwe Taung社は建設業に加え、セメントやコンクリートの製造、保険や不動産業等、多くの分野でビジネスを展開している会社です。本MOU締結により、当社およびショーボンドが補修・耐震補強で培った技術力をShwe Taung社に提供し、ミャンマーの復興に貢献することが期待されています。

ショーボンドの企業理念である「社会資本を良好な状態で次世代に引継ぐ」を念頭に、ミャンマー国民の安全安心な生活環境の構築と両社のビジネス拡大を目指します。

今後、本MOUに関連する公表すべき事象が生じた場合には、速やかにお知らせいたします。